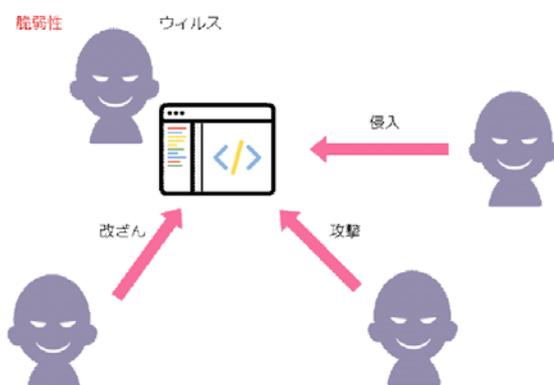




■ PDF の脆弱性

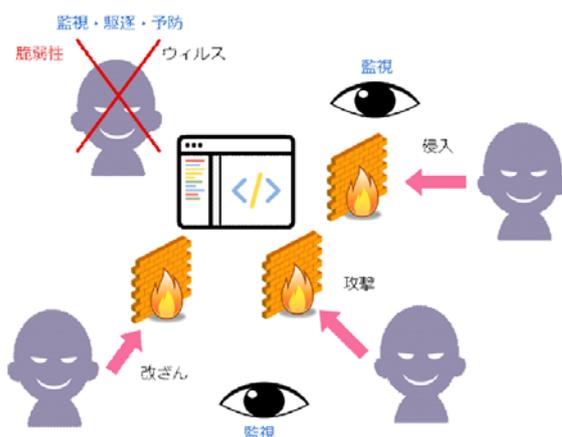
325 ファイル

インターネットにホームページを開くと、(とても残念なことではあるのですが)「すぐに攻撃者のターゲット」になってしまいます。お客様が契約されて1週間程度のサーバーが攻撃者に乗っ取られ、「踏み台」となってしまったことがあります。お客様から「英語で何かメールが来た」と言われて見てみると、「そちらのサーバーから攻撃をされている」という内容。これは「侵入」の1つの例です。侵入を許してしまうとホームページを改ざんされてしまったり、情報が漏えいしてしまったりすることもあります。



図：ホームページの脅威

弊社の VPS プラン以上をご利用のお客様の Web サーバーは各種セキュリティツールによって防御されています。



図：ホームページのセキュリティ

これらの脅威の中で特殊なのが「脆弱性」です。脆弱性とは主に「攻撃者に付け込まれる恐れのあるプログラムミス(バグ)」を指します。脆弱性が発見されると「数日(もしくは数時間)で攻撃者が脆弱性のあるサイト」を検索しはじめます。冒頭の 325 ファイルは、平成 28 年 9 月 16 日未明に「脆弱性がある」と判定された「お客様が掲載された PDF ファイルの総数」です。弊社ですべての PDF ファイルを再作成するのに半日以上(2名で作業)かかりました。Office2010 から生成した PDF にはこの脆弱性がありますので、ご注意ください。